

校訓	自分を育て 自分を生かし 社会を明るく	令和7年度学校だより 「天の子」 第7号	発行日	令和7年9月3日
教育目標	夢と誇りのある生徒の育成 ～自ら学び、考え、主体的に行動する、心豊かな生徒の育成～		発行者	伊丹市立天王寺川中学校 校長 永 嶺 香 織

令和7年度全国学力・学習状況調査結果（速報）

3年生を対象に、令和7年4月17日に実施した全国学力・学習状況調査結果をお知らせします。今年度は、国語・数学・理科の3教科について調査が行われました。なお、本調査で測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面です。

【教科に関する調査】

本校の調査結果について、国語の平均正答率は55%（全国平均は54.3%）、数学の平均正答率は45%（全国平均は48.3%）、中学校理科のIRTスコア472（全国IRTスコアは506）です。（*理科のIRTスコアとは、難易度ごとの正答状況で理解度を測る方式による採点をしたものです）

調査問題は、中学校第2学年までの内容から出題されています。国語、数学、理科それぞれ以下のような力がどの程度身についているかを測る問題となっています。

【国語】「言葉の特徴や使い方に関する事項」「情報の扱い方に関する事項」「我が国の言語文化に関する事項」「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」

目的に応じて集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることや相手の反応を踏まえながら自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫すること等の正答率が高く、目的に応じて、文章と図表などを結びつけるなどして必要な情報を見つけることや自分の考えが伝わる文章になるように根拠を明確にして書くことに課題が見られました。

【数学】「数と式」「図形」「関数」「データの活用」の領域に関すること

確率や図形の理解、事柄が常に成り立つとは限らないことを説明する場面において反例をあげる数と式に関する問題等の正答率が高く、数学的な用語や表現についての知識の習得と習得した知識を活用することに課題が見られました。

【理科】第1分野の「エネルギー」を柱とする領域、「粒子」を柱とする領域、第2分野の「生命」を柱とする領域、「地球」を柱とする領域

収集する資料や情報の信頼性の知識及び技能に関する問題は平均正答率が高く、化学変化に関する知識及び技能を活用して、化学変化を原子や分子のモデルで表すこと等に課題が見られました。

【学習状況調査】

学習状況調査は生活習慣や学習習慣等について、70の質問で調査を行っています。

学習状況調査からは、主体的に学びに向かうことやICT等を最大限に活用して学びを深めることなど新しい時代に対応した学びに向かう姿勢や規範意識等が育っていることがわかります。一方、家庭学習時間が短い生徒が多いことは気になる結果となりました。

（★の回答は、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合わせた割合です。）

基本的生活習慣等	本校	全国
★朝食を毎日食べているか	85.1	91.2
★毎日同じくらいの時刻に寝ているか	81.4	81.0
★毎日同じくらいの時刻に起きているか	90.5	92.6

挑戦心、達成感、自己有用感、規範意識、幸福感等	本校	全国
★自分にはよいところがあると思うか	88.2	86.2
★将来の夢や目標を持っているか	68.3	67.5
★人の役に立つ人間になりたいと思うか	96.9	96.6
★学校に行くのは楽しいと思うか	85.1	86.1
★自分と違う意見について考えるのは楽しいと思うか	79.2	79.2
★普段の生活の中で幸せな気持ちになることはどれくらいあるか	93.2	91.6

学習習慣等	本校	全国
平日、学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をするか（2時間以上）	23.5	30.8
休日、1日あたりどれくらいの時間勉強をするか（2時間以上）	26.2	32.5
★わからないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできているか	78.2	77.5

地域や社会に関わる活動の状況等	本校	全国
★地域や社会をよくするために何かしてみたいと思うか	73.3	75.3

I C Tを活用した学習状況		
授業でICT 機器をどの程度使用したか（週3日以上）	95.1	76.5
★ICT 機器を使って学校のプレゼンテーションを作成することができるか	62.9	76.6

主体的・対話的で深い学び	本校	全国
★授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいるか	82.3	77.7
★授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思うか	79.2	74.8

文部科学省の調査研究においては、学習状況調査の肯定的な回答と各教科の正答率には相関が見られるとしています。

本校では、学力向上に向けて、「学びに向かう、学びを活かす、学びをつなげる生徒の育成」をテーマに授業の工夫改善に取り組んでいます。学習の充実を図るとともに、主体性や挑戦心、自己肯定感等の豊かな心の育成に向けては、生徒会本部を中心として主体的な委員会活動や係活動の実施、行事等を通じた人間関係づくり等教育活動全体を通して取り組ませることで、子どもたちの豊かな心の育成に取り組んでいます。今後、調査結果の分析を進め、学習指導の充実や生活・学習習慣の改善等に役立ててまいります。